

令和7年度 学校評価の結果について

新城市立八名中学校

本校では、よりよい学校づくりを進めていくため、毎年、学校評価アンケートを実施しております。今年度は、保護者の皆様、生徒、教職員を対象にアンケートを行い、その結果をもとに学校の教育活動を振り返りました。ここでは、主に保護者の皆様にご理解いただきたい内容を中心に、結果の概要をお伝えいたします。

1 市内共通項目に関する評価について

はじめに、市内共通項目として設定されている内容についてです。

設問	保護者		生徒
	上位選択率	前年比	上位選択率
1 生徒は、学校生活を楽しんでいる	88.6%	102%	85.1%
2 学校は、授業を通して学力の向上に努めている	81.0%	102%	—
3 学校は、授業や行事、部活動、学校生活を通して、豊かな心の育成に努めている	81.0%	89%	—
4 学校は、授業や行事、部活動、学校生活を通して、体力の向上に努めている	68.4%	91%	—
5 教職員は、子どもたちが意欲的に学べるように指導方法を工夫している	73.4%	105%	—
6 教職員は、子ども一人一人のことを理解した上で適切な指導をしている	79.7%	106%	—

「学校生活を楽しんでいるか」という設問では、保護者の皆様の約9割の方から肯定的なご回答をいただきました（上位選択率：「そう思う」「ややそう思う」の合計）。生徒の回答も高く、多くの方から、本校が生徒にとって概ね楽しく、安心して過ごせる学校であると受け止めていただいていることが分かりました。日頃から学校を支えてくださっている保護者の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

一方で、すべての生徒が同じように学校生活を楽しめているわけではないという結果も見えてきました。学校では、日常の様子や生活アンケートの結果なども踏まえながら、一人一人の思いや困り感により丁寧に寄り添い、より安心して過ごせる学校づくりに努めてまいります。

「学力向上への取組」や「授業の工夫」「適切な指導」に関する項目では、昨年度より評価が高まっており、保護者の皆様からも一定の成果を感じていただいていることが分かりました。教職員一同、大変励みになる結果であると受け止めております。今後も、分かりやすく、学ぶ意欲が高まる授業づくりに引き続き取り組んでまいります。

一方、「豊かな心の育成」や「体力向上への取組」については、昨年度より評価がやや下がる結果となりました。特に体力面については、部活動の活動回数が少なくなったことの影響も考えられます。学校では、授業や行事を通して心と体の成長を大切にしていってまいりましたが、今後はその取組をより充実させるとともに、学校での様子を分かりやすくお伝えしていく必要があると考えております。

2 生徒の生活や学習に関する評価について

生徒の生活や学習に関する項目では、多くの項目において概ね良好な評価をいただ

きました。生徒自身の自己評価も全体的に高く、日々の学校生活の中で、自分なりに成長を実感している様子がうかがえます。

設問	保護者		生徒
	上位選択率	前年比	上位選択率
7 生徒は、家庭学習（課題や予習・復習等への取り組み）をする習慣が身につけている	62.0%	97%	63.4%
8 生徒は、授業や学校行事に一生懸命取り組んでいる	88.6%	102%	86.1%
9 生徒は、すすんで考え、自ら実行する力が身につけている	75.9%	112%	71.3%
10 生徒は、学校や友達のことを家族に話している	87.3%	103%	80.2%
11 生徒は、八名中学校で取り組んでいる「き・そう・あ・じ」を意識した生活が身につけている	81.0%	113%	92.1%
12 生徒は、SNS等の危険性を理解し、通信機器を安全に使用している	86.1%	106%	97.0%

一方で、「家庭学習の習慣」については、保護者・生徒ともに課題がある結果となりました。部活動のない日が増え、帰宅時間が早くなっている一方で、家庭での学習が課題中心になり、自分から進んで学習に取り組むところまでには至っていない生徒も多いようです。

学校では、授業の中で主体的に学ぶ力を育てることを大切にしてきましたが、今後は、授業と家庭学習がよりつながるよう、課題の出し方や学習の振り返りの工夫を進めていきたいと考えております。生徒が「やらされる学習」ではなく、「自分で考えて取り組む学習」ができるよう、引き続き支援してまいります。

3 学校全体に関する評価について

学校全体に関する項目では、「安心して生活できる学校である」「相談や連絡に適切に対応している」といった点について、保護者の皆様から高い評価をいただきました。日々の教育活動の中で、安心・安全を大切にしてきたことが評価されたものと受け止めております。

設問	保護者		生徒
	上位選択率	前年比	上位選択率
13 学校は、生徒にとって安心して生活できる場となっている	91.1%	—	85.1%
14 保護者からの連絡や相談に適切に対応している	93.7%	103%	—
15 学年通信、ホームページ等で、学校の様子がわかるよう努めている	87.3%	96%	—
16 授業参観や各行事、部活動の大会に保護者が参加しやすいよう工夫している	79.7%	—	—
17 避難訓練や交通安全指導等を通して、自然災害や人災に対して、自分の身を守るための指導に取り組んでいる	81.0%	93%	—
18 こども園、小学校や高校との連携に努めている	75.9%	106%	—
19 社会に開かれた学校づくりを進め、家庭や地域と連携して子どもを育てようとしている	81.0%	100%	—
20 人・自然・歴史や文化を活かした教育活動を行っている	87.3%	125%	—
21 教育目標及び経営方針に沿って教育活動を進めている	83.5%	123%	—

また、学校の教育目標や方針に沿って教育活動が行われているかという点について

も、肯定的なご回答を多くいただきました。今後も、学校の目指す姿を分かりやすくお伝えしながら、教育活動を進めてまいります。

学校では、生徒が気軽に相談できる環境づくりや、思いを安心して表現できる雰囲気づくりをより一層大切にし、誰もが「また明日も来たい」と思える学校を目指して取り組んでまいります。

4 八名中学校へのご意見（改善策等）について

八名中学校へのご意見及び改善策をいくつかいただきました。ありがとうございます。現時点で回答できることについて、回答させていただきます。また、いただいたご意見を参考に、来年度の教育活動の見直し、改善をしてまいります。

(1) 行事について

○体育祭が平日開催になっている中、文化祭を土曜日に関する必要はないと思います。教員の働き方改革も鑑み、今は平日に行事を行う学校も増えてきているので、文化祭も平日に行ったらよいのではと思います。

○小学校、中学校と行事が連日の時があるので、改善してほしいと思いました。

○子どもたちに考えさせ、自主的な活動を多く取り入れてくれていると思う。ただ保護者参加も数多く開催してくれているが、仕事もありなかなか参加できない。懇談会と同時開催など考慮してくれると助かります。

○PTA 総会は書面開催で無い方がよいと思います

行事の在り方につきまして、貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。体育祭や文化祭をはじめとする学校行事は、子どもたちの成長の大切な機会であると同時に、教職員の働き方や保護者の皆様のご都合など、さまざまな視点からの検討が必要であると考えております。

文化祭の開催日につきましては、合唱コンクールの審査員の確保等の事情もあり、これまで土曜日開催としてきた経緯がありますが、他校の取り組みや働き方改革の流れも踏まえ、平日開催が可能かどうかも含めて、今後検討してまいります。

また、行事が連日続くことや、保護者参加行事への参加のしづらさについてのご意見も、真摯に受け止めております。懇談会との同時開催など、できるだけご負担を軽減できる方法について、今後の参考とさせていただきます。

PTA 総会の開催方法につきましても、引き続きご意見を踏まえながら検討してまいります。

(2) 部活動関係について

○活動日が少なくなっているのが気になります。子供達が申請したら子供達で部活の練習をさせて欲しいです。土日はグラウンド・体育館が空いていたら昼・夜共に一般に開放して欲しいです。

部活動につきまして、ご心配やご要望をお寄せいただき、ありがとうございます。現在の部活動は、安全面や指導体制の観点から、教職員または責任ある大人の立ち会いが必要であり、生徒のみでの活動は難しい状況です。一方で、保護者の皆様や地域の方々にご協力いただける体制を整えば、活動の幅が広がる可能性もあると考えております。市では、地域でのスポーツ・文化活動を支える団体等を募集しておりますので、そうした制度への応募をご検討いただけますと幸いです。また、土日等の施設

開放につきましては、学校単独で判断できない部分もあるため、市の生涯共育課担当等へ一度ご相談ください。

今後も、子どもたちの活動の機会を大切にしながら、安全を最優先に検討してまいります。

(3) 交通安全について

○歩道を横並びで自転車を運転している子を避けようとして、後方確認をせずに車道に出てくる自転車の子をたまに見かけます。車を運転する側も十分気をつけていますが、子ども達も交通ルールについて確認をしていただきたいです。

交通安全に関するご指摘、ありがとうございます。

学校では、日頃から自転車の乗り方や交通ルールについて指導を行っておりますが、十分でない場面があったことは重く受け止めております。今後も、繰り返し丁寧な指導を行ってまいります。あわせて、交通安全は学校だけでなく、ご家庭での声かけや確認も大変重要であると考えております。学校と家庭が連携しながら、子どもたちの命と安全を守っていけるようご協力をお願いいたします。

(4) 指導について

○ウィンドブレーカー着用について、校内では着てはいけないと知らなかったけなのに怒られたと言って帰宅してきました。1年生は初めての事で分からなくて当然だと思う。そう言った場合指導するのではなく、なぜそこで注意されなければいけないのか分からない。

○学校の授業についていけてなくてと話した事があり、その際に先生の方から、今はLINEとかで友達と教え合うという方法も一つの手ですよと言われましたが、ケータイを持たせてない我が家にとってはどうやって教え合うのでしょうか？それともケータイを持たせろって事でしょうか？その返答に私はびっくりしましたし、全ての児童がケータイを持たせてるとは限りません。

○子供が質問した時誤魔化さずにしっかり答えてほしい場面があったので、改善してほしいと思った。

指導に関するご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。

学校での指導において、不安や疑問を感じさせてしまったことにつきまして、心よりお詫び申し上げます。教職員は、子どもたちの成長を願い、その時々状況や判断のもとで指導を行っておりますが、結果として配慮が十分でなかった場面があったことも否定できません。特に、入学間もない生徒や、家庭ごとに事情が異なる点について、より丁寧な説明や寄り添った対応が必要であったと受け止めております。

今後は、教職員一人一人が、生徒の立場や背景をより深く理解し、それぞれに合った適切な指導を心がけてまいります。同時に、教職員同士でも指導の在り方を共有し、よりよい支援につなげていきたいと考えております。

今回いただいたご意見は、いずれも学校にとって大変貴重なものです。すべてをすぐに改善することは難しい点もありますが、子どもたちにとってよりよい学校となるよう、今後の教育活動の見直し・改善に生かしてまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。